

小児のマイコプラズマ・肺炎クラミジア感染症の研究へのご協力について

小児のマイコプラズマ感染症における耐性菌の研究にご協力いただいた患者さんにお知らせいたします。

以前に呼吸器感染症の症状で当院を受診された際に採取させて頂いた検体(鼻咽頭ぬぐい液・咽頭ぬぐい液)は、川崎医科大学小児科学教室でマイコプラズマと肺炎クラミジアの検査を致しました。その検査後に残った検体と検出された菌株(以下、残余検体と呼ぶ)を当教室で保管しており、将来の医学的研究のために使用させていただきたいと考えております。(菌株とは、病気の原因となった細菌のことです。)

使用にあたり、残余検体を他機関(企業含む)に提供して検討を行うことがあります。この場合、個人を特定できる情報を匿名化し、個人情報の保護に万全の配慮を致します。

また、残余検体を使用した研究の倫理的妥当性に関して検討が必要と思われる場合には、倫理委員会の許可を受けるものと致します。

ご協力にあたり、あなたの費用負担、ご協力に対する謝礼はございません。あなたの残余検体を使用した研究から知的財産権が生じることがありますが、あなた(代諾者含む)に権利は生じません。

検体の使用について患者さんもしくは代諾者の方にご了承いただけない場合には、対象としませんので、下記までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【川崎医科大学小児科学教室の責任者

(検体使用にご了承いただけない場合のお申し出先)】

川崎医科大学小児科学教室 教授 尾内 一信(おうち かずのぶ)

〒701-0192 岡山県倉敷市松島 577

TEL:086-462-1111